

家族で過ごす時間を大切にしたい。  
でも特技の英語を活かした仕事もしたい。  
そんな願いをすべて叶えてくれる派遣という働き方。

## Naritai Jibun

“なりたい自分”

### 派遣を選んだ理由

結婚を機に退職しましたが、英語を使った仕事はずっと続けたいと思っていました。そんなとき、知人から翻訳者を派遣する会社があると聞き、登録しました。

### “なりたい自分”について

仕事も、子育てもしたいし、毎日家族と一緒に食事の時間を持つのが希望。忙しいけれど、夢が叶えられて、とても満足しています。





## Profile

プロフィール

奥秋久美子さん（40歳）

家族構成  
夫と子供3人

職務履歴  
正社員としてPR会社に2年

派遣歴  
約13年

勤務地  
東京・渋谷

勤務時間  
4時間×週5日

時給  
3300円以上

## 就業先上司からのコメント

翻訳は時に語学から離れた仕事にもなる。言葉の置換を超えた概念が要求されるからだ。私は翻訳を頼む外国語の直訳調で書き、指示するが、日本語独特の曖昧さが時々混入してしまう。奥秋さんの英文は、そんな私の意図をいつも十分に語ってくれている。

## My Professional ISM

### 人の話をきちんと聞くことが私のコミュニケーションのポイント

頼まれたことを間違いなく処理していくには、きちんと話を聞き、的確にコミュニケーションをとることが大事だと思います。私の場合には業務時間が短いので、その中でミスなく仕事を進めるには、何が大事かを見極めることがポイント。そのためにも、人の話をよく聞き、理解するのは必須ですね。

## 業

業務内容は、放送局での翻訳です。テレビやラジオなどのクラシック音楽番組を制作するのに必要なビジネスレターのやりとりや、契約書の作成などが主な仕事です。音楽番組は著作権が厳しいので、放送前に決めなくてはならないことがたくさんあります。また、契約などのミーティングに参加することもあり、専門用語など細かい部分の通訳をフォローすることもあります。

大学卒業後は、「絶対に英語を使う仕事に就きたい」と、外資系のPR会社に就職しました。とても忙しい仕事で、結婚後、家事との両立は無理だと判断し、退職。しかし、英語を使った仕事は続けたくて、探していたところへ、知人を通して、翻訳者を企業に派遣する会社があることを知ったので

す。以来、派遣歴は13年近くになりましたが、その間ずっと同じ職場です。産休後も同じ職場に復帰できました。人を大切にしている企業と出会え、大事にしていたら子どもとの時間を大切にしたいと思っています。

私の母は、フルタイムで働くバリバリのキャリアウーマンだったので、いつも家にいてくれないという寂しさを味わったので、自分が母親になったら子どもとの時間を大切にしたいと思っています。

現在は、ランチタイムなしの4時間が勤務時間ですが、時間内で仕事を終わらせようと集中できるので、プライベートとのメリハリがあり、家庭と仕事の時間のバランスがちょうどよく取れているかなと思っています。

たまには、20、30分程度の残業をすることがや家に書類を持ち帰ることもありますが、家で仕事をすると、子どもたちに母親が働く姿を見せることができ、それはそれでいいかなと思っています。

今、子どもたちは、7歳、5歳、2歳。主人は忙しいので、なかなか家事と一緒にというわけにはいきません。でも主人の理解があるからこそ、スキルを活かした短時間の仕事ができるのだと、感謝しています。大変なことも多いですが、今を楽しんで生きていければ、今後満足できる人生を送っているのではと思っています。